

# 西中だより

## なくすまい 素直な心 思いやり

本日平成26年度 修了式



三年生が巣立って行きました。入場の瞬間からよく聞こえてきたのが嗚咽でした。普段の生活も嘘のない、心の起伏が伝わりやすい三年生でした。慣れ親しんだ先輩同様、合唱コンクールをハイライトとして一致団結したクラスの仲間とも今日で一旦はお別れです。短い春休みをバネとして次の一步を踏み出します。皆さんは確実にこの一年間で少しずつ大切なものを自分自身に積み上げて来ました。いつの間にか開いてきていた春の花のように、確かに成長している皆さんを実感する毎日でした。

さて、成長はこのように「足し算」であって欲しいと思います。でも人によっては、大切なことを「引き算」してしまうこともあります。それが「素直さ」や「思いやり」の心です。それが大人への道だと言い切る人さえいます。本当にそうだとしたら何と淋しい世の中でしょう。

西中生の数ある良さの中でも、特筆すべきはこの「素直さ」と「思いやり」だと誇れることが幾つもの場面でありました。

卒業生の皆さんが一心に床を水ぶきする姿がそうでした。そして、その姿を追うようにして心をこめて掃除をする姿があちこちで見られます。とうとう、ピロティの床のタイルまでも水ぶきする姿がみられるようになりました。素晴らしいことだと思います。

地域の人々からは「挨拶」の素晴らしさを褒めていただき、先生方も誇らしい気持ちになることが数多くありました。もちろん、毎日皆さんから贈られる「挨拶」は素直で明るく、受ける人たちの気持ちも明るくするものでした。心配して声をかけると返ってくる「ありがとうございます。」の言葉もこの西中ならではのものです。

卒業式の予行で校長先生から紹介されたように、「人助け」も「思いやり」の心を実際に行動に移したもので、やはり西中生の素晴らしさの一つです。それも、何人もの人たちがその出会った場面で精一杯の行動を取っていることが、何よりも嬉しく思います。

路上で具合が悪くなっていたご老人を介助し、救急隊が来るまでの対応をした人たちがいました。転んで怪我をした小学生を近くの小学校の保健室まで連れて行って、手当を受けさせてくれた人たちがいました。

実際は、こうした地域からの反響がなく、その行いが知られていない事柄も多くあると思います。

失ってしまうと取り戻すことができないのが、「素直な心」と「思いやり」です。この西中で生活する皆さんは、一人一人がこの心の実践者です。ぜひこの大切な宝物をなくさないでください。



## 衝突事故 0 を目指して

現在、校内9箇所に衝突事故を避けるために球面のミラー（鏡）が設置されています。年度当初に青梅市教育委員会施設課の特別の計らいで急遽取り付けられたミラーは、大変有効で、その後つい最近まで衝突事故はありませんでした。

ところが先日、曲がり角で2人の男子生徒が出会いがしらにぶつかり、片方の生徒について救急車を要請しなければなりません。しかも、その場所がちょうどミラーの真下で、二人ともミラーを確認せず不注意でもあったことが分かりました。

校内には他人との衝突が致命的な損傷の原因になってしまう生徒もいます。それ以外の人でも一つ間違えば重大な「事故」となる危険もあります。どんな時、どんな場所でも、「隠れた危険性」を予見する必要があります。「自分の身は自分自身で守る」と言われています。まず、各自が安全についての意識を高め、利用できるものは「万一の場合」を考えて利用しよう。

さて、たまたまこのミラーを納品された会社の方とお話しする機会に恵まれました。その折にこの事故のことを知って心を痛めておられました。製品に悪い所はなく、利用者である私たちの問題であったにもかかわらず打つべき手はないかと本当に真剣に考えてくださいました。事故から日も浅い昨日9箇所すべてのミラーの下に右のような注意喚起のステッカーが貼られました。しかも無償で！



ミラーの下に注意喚起のシールが（矢印部分）

この誠実な会社は「コミー」と言う従業員30名ばかりの会社です。しかし、国内の安全ミラーの8割がこの会社の製品だということです。

## 忘れない—ひとりひとりの命の重さ、平和の尊さ

\*東日本大震災の「慰霊の日」から2週間経ちました。忘れてはいませんか？

- ・3月10日 東京大空襲 昭和20(1945)年 死者等10万人以上
- ・3月11日 東日本大震災 平成23(2011)年 死者15800人余
- ・8月6日 原爆投下(広島市) 昭和20(1945)年 犠牲者数20数万人
- ・8月9日 原爆投下(長崎市) 昭和20(1945)年 犠牲者数14万人以上
- ・9月1日 関東大震災 大正12(1923)年 死者等10万5千人余
- ・9月11日 米国同時多発テロ 平成13(2001)年 死者2973人
- ・1月17日 阪神淡路大震災 平成7(1995)年 死者6433人

※上記の他にも記憶すべき日があります。その上に今の私たちの暮らしがあります。

安全に 元気に 過ごしましょう

平成27年度 第1学期始業式 4月6日(月)

TEL 0428-76-0114

FAX 0428-76-2394

\*教育相談室(金曜日)へも同じ番号で

<http://www.ome-iky.ed.jp/jhs/nishi-jhs/>